

動物飼育実習Ⅱ

AC コース専門科目 2年 前期・後期 240時間 8単位 実習 必修

講師 葛西宣宏・野瀬修央 東昌範

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	動物園/水族館における動物の展示・繁殖・研究・解説・飼育管理
学科・クラス指定等	2年生 ACコース
学習目標	動物福祉に配慮した飼育環境の提供・維持、来園者に対する情報提供など直接動物担当が行う業務も多様化してきている、飼育動物の多様性を継続・維持し情報提供者として理論を踏まえた手技・手法の習得。 個体管理の基礎となる、トランスポンダーの埋め込み、動物交換の重要な要素となる輸送箱の作製。質の高い飼育環境の提供目的とする空間利用法（木組み・止まり木、巣箱等）、飼育動物の情報提供時の副教材（標本類）の作製。
学 び の キーワード	飼育法 健康管理 温度 湿度 特殊作業 飼育環境整備 個体管理動物の愛護及び管理に関する法律 展示動物等の飼養及び保管に関する基準 動物輸送基準（IATA）
準備学習及び復習の内容・履修条件	テキスト、最新法令関係の印刷物の配布を行い、事前の通読を前提とする。体を動かし、工具類使用が伴うので危険性排除のため十分な体調管理を求める。
授業方法	理論・法令関係を座学で行い、後校内で実技を行う。
成績評価基準	理論・法令関係は筆記試験で行い、実技は実習中の取り組み、協調性、計画性等を総合的に判断する。
備 考	授業6時間×28回=168時間+朝夕飼育2時間×36回=72時間
授業回数	授業内容
1	止まり木・木組み作成Ⅰ（放飼場・オープンスペース 躯体部取り付け 大型鳥類）
2	止まり木・木組み作成Ⅰ（放飼場・オープンスペース 躯体部取り付け 大型鳥類）
3	止まり木・木組み作成Ⅰ（放飼場・オープンスペース 躯体部取り付け 大型鳥類）
4	標本作製Ⅰ（卵樹脂型どり）

5	標本作製Ⅰ（卵樹脂型どり）
6	標本作製Ⅱ（擬卵・石膏流し込み）
7	標本作製Ⅱ（擬卵・石膏バリ取り）
8	止まり木・木組み作製Ⅱ、小型哺乳類（放飼場、躯体部取り付け）
9	止まり木・木組み作製Ⅱ、小型哺乳類（放飼場、躯体部取り付け）
10	止まり木・木組み作製Ⅱ、小型哺乳類（放飼場、躯体部取り付け）
11	標本作製Ⅲ（骨格標本、剥皮、筋肉・腱除去）
12	標本作製Ⅲ（筋肉・腱除去）
13	標本作製Ⅲ（溶剤作製・肉溶解）
14	標本作製Ⅲ（肉溶解・骨格撮影）
15	標本作製Ⅲ（肉溶解・水洗、乾燥）
16	標本作製Ⅲ（樹脂型どり、油粘土型どりベース作製）
17	標本作製Ⅲ（粘土型どり、樹脂型どり）
18	標本作製Ⅲ（骨接着・組み上げ、ホットメルト接着）
19	標本作製Ⅲ（骨接着・組み上げ、ホットメルト接着）
20	止まり木・木組み作製Ⅲ、大型哺乳類（丸太ボルト固定）
21	止まり木・木組み作製Ⅲ、大型哺乳類（丸太ボルト固定）
22	止まり木・木組み作製Ⅲ、大型哺乳類（丸太ボルト固定）
23	輸送箱作製Ⅰ 小型哺乳類
24	輸送箱作製Ⅰ 小型哺乳類
25	輸送箱作製Ⅱ 大型鳥類（ツル類、フラミンゴ）
26	輸送箱作製Ⅱ 大型鳥類（ツル類、フラミンゴ）
27	輸送箱作製Ⅲ 大型有蹄獣（イノシシ、ヒツジ）
28	輸送箱作製Ⅲ 大型有蹄獣（イノシシ、ヒツジ）